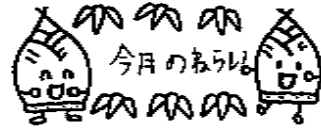
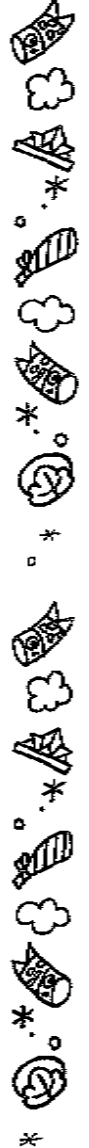




# あざみぐみだより

R7  
理絵  
細々

園庭には、たくさんのお花が咲き、新緑が美しいさあやかな季節になりました。  
あざみ組さんになり、1ヶ月が過ぎ、進級した喜びが遊びの意欲につながり、  
「早く畑に行こう!」「お野菜も待ってるかな?」と毎日楽しくあそんでいます。  
昨年あざみ組さんが植えてくれた、じゃがいもや玉ねぎ、そら豆さんたちに  
毎日「大きくな、てね」「みんなに食べてもらおうね」と声かけをしながら、  
水やりをしていく中で、お野菜たちがどんどん大きくなっているのに気づき、「あー!大き  
くな、てね!」「お花が咲いたお」と、とても喜んでいきます。また昨年のあざみ組さんお  
植えてくれていた高菜で、高菜のつけものをつくりました。「おいしくな、ね!  
おいしくな、ね!」と高菜をもんで、とても楽しそうなあざみ組さんたち。  
初めて自分たちが作った高菜を食べ、「辛いけどおいしい!」「初めて食べた」と  
初めての体験と喜びに満足感があふれていました。  
そして草がいのほいほいだた畑もきれいにしようよと草取りをしました。  
先日、畑の土が かたくて、もぐらの キューちゃんがおさんぽをしながら、  
頭がぶつかって、大きなコブができてしまった お話を聞き、  
「みんなが畑をホカホカにしようよ!」と初めてまきしにまねをしました。  
大きな鋤をふっ飛ばして、ヨロヨロしながらも、ホカホカにするんだ!  
という見方で、「よいしょ!」と、かけ声もかけ、まきし、まきしの途中で  
出た、みみずけや幼虫さんを見つけると、「危ないま、ちよと向こうの  
畑にお、てね」と隣の畑に連れて行って、(いろんな虫とお友だち  
になり、優しく声をかけてあげると、心が、温まる見いどした。  
お野菜さんの生命と虫さんたちの生命を育て、この豊かな大地  
で働くことの喜びを体験しながら、今度も優しさとおもいやり的心を  
高め、元気にあそんでいきたいと思ひます。



- 色々な楽しいお話を聞いたよ、火の虫や小動物と遊んだりする中で、豊かな想像力をふくらませ、思いやりのある、やさしい心を育てよう。
- また、夏野菜の苗を見守り育てていく中で、色々なものに生命がある事を知り、生命の尊さを知ろう。

## 夏野菜畑を植えたよ!!

先日、みんながまきしをして、火田をホカホカにして、土運びや栄養をまいて、何度も何度もまきし、火田づくりをしました。  
そして、火田にたくさんのお野菜を植えました。  
「これは何の苗?」「これの苗はなん?」「紫色やま、こ  
んなお苗はなん?」と驚きと嬉しそうなあざみ組さんたち。  
小さな苗を両手で包みこむように丁寧にみかえ、  
そとホカホカから出して、火田に植えていき、お水も  
たっぷりかけあげました。「大きくな、てね」  
「おいしくな、ね!」「みんなに食べてもらおうね!」と  
毎日優しく話しかけ、水やりを楽しんでいます。  
愛情いっぱいかけた、育てていくことが、甘くておいしい  
お野菜が、できることでしょう。

## おねがひ!



- 火田に行くときは、虫さされ防止の為長ズボンをはいていきたいと思ひますが、何枚か長ズボンを入れておいて下さい。
  - また虫さされをしないように、毎日スモックを持たせて下さい。
- ☆ 先月は、長靴や手袋の準備ありがとうございました♡